

平成28年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 30  
ID 102012

【施設状況】

グループ名称	一体型共同生活介護施設（三津和園）								
指定管理者名	社会福祉法人信濃の星					法人番号	8100005002197		
所管課	主	102000	障害福祉課	副					
構成施設	1417	一体型共同生活介護施設「三津和園」							
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	02	利用料金制
施設概要	管理人室 1、事務室（相談室） 1、厨房 1、食堂 1、居室 8、浴室 1、洗濯場 1								
施設設置目的	障害者に対し、共同して自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、必要な介護、相談等の日常生活上の支援を行うとともに、短期間の入所に係る介護等の支援を行い、もって障害者の福祉の増進を図る。								
基本方針等	質の高いサービスを利用者に提供するとともに、利用者の相談や日常生活上の援助及び介護を行いながら、社会人として自立した社会生活を営むことができるよう支援する。								
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共同生活援助</li> <li>・ 短期入所</li> </ul>								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協定、計画の一部が予定どおり実施されない</li> <li>・ 管理運営の一部において、市の指導が必要</li> </ul>
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協定、計画が全て実施されない</li> <li>・ 管理運営の全てにおいて、市の指導が必要</li> <li>・ 市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない</li> </ul>

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	社会福祉法人信濃の星			指定回数	2 回	
指定期間	平成26年4月1日	～	平成31年3月31日	5年	管理運営開始日	平成21年10月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

No. 30

施設利用状況		利用区分等	単位	H25	H26	H27	H28	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		共同生活援助	人/月	7	7	7	6	86%	3
		短期入所（延べ利用日数）	日	129	365	227	38	17%	
		短期入所（利用者実数）	人	2	1	1	3	300%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
		(特記事項) ・ 共同生活援助 定員 7 人 ・ 短期入所 定員 1 人							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	・ 利用の申出に対する承認 ・ 施設の維持管理 ・ 共同生活援助事業（入浴、排泄、洗濯、掃除など） ・ 短期入所							
	自主事業	・ レクリエーション、教養娯楽行事等の実施（収穫祭、日帰り旅行、お花見等）							
サービス維持・向上の取組み（広報等）		信州新町フェア（長野市信州新町支所で開催）等に参加して施設をPRした							

3 利用者評価

利用者評価	区分	内容	評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	聞き取り	3
	(2) 調査、会議等の内容	・ 常時利用者や家族からの相談を受け付けている。 ・ 定期的に個別面談を実施	
(3) 調査、会議等の結果	・ 面談等でニーズを把握し、個別支援計画に反映し、個別支援プランの情報共有を図っている。		
利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価	・ 利用者個人の特性の情報共有や継続的な支援に努め、利用者や家族からの要望等に対して説明することで理解してもらっている。 ・ 将来を見据えて利用者の家族の負担を軽減する目的で、利用者家族の要望に沿うべく、自宅帰省の頻度を減らす方針で施設受入をしている。	
	(2) 苦情・改善等の要望事項	・ 苦情は特にないが、利用者の食事について過食にならないような配慮を要望されている。	
	《対応措置》	・ 定期、不定期にかかわらず、必要に応じてその都度セルフモニタリングを実施した。	

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成28年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成28年度決算		平成27年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	3,200,000	利用料金	3,190,107	歳入	使用料		使用料	
	指定管理料		指定管理料			雑（納付金）		雑（納付金）	
	委託料		委託料		行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料		
	販売収入等		販売収入等		その他		その他		
	その他収入	236,000	その他収入	231,425	国県支出金	7,034,183	国県支出金	6,275,631	
	自立支援給付	9,230,000	自立支援給付	9,463,293					
	計	12,666,000	計	12,884,825	計	7,034,183	計	6,275,631	
支出	人件費	8,160,000	人件費	8,160,755	歳出	指定管理料		指定管理料	
	設備管理費	227,000	設備管理費	226,241		委託料		委託料	
	備品購入費		備品購入費			需用費		需用費	
	修繕費	110,000	修繕費	110,428		役務費		役務費	
	光熱水費	1,300,000	光熱水費	1,303,541		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	1,740,000	事業費	1,684,634		修繕費		修繕費	
	事務経費	198,000	事務経費	197,143		工事請負費		工事請負費	
	本社経費	420,000	本社経費	423,137		備品購入費		備品購入費	
	その他		その他			その他		その他	
						扶助費	9,378,911	扶助費	8,367,508
	計	12,155,000	計	12,105,879	計	9,378,911	計	8,367,508	
自主事業	収入	0	収入	0					
	支出	0	支出	0					
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		511,000		778,946	差引	-2,344,728		-2,091,877	
人件費比率【人件費（賃金等）／平成28年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）								67.4%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて  で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数)		
	【兼務】 所長 1人(1)、統括マネージャー 1人(1)、生活支援員 1人(1)、 【専任】 生活支援員 1人(1)、世話人3人(3)、宿直 3人(1)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	<input checked="" type="checkbox"/>	
	1 施設の利用者の個人情報を守るための対策が適切であったか		
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	3
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
<ul style="list-style-type: none"> <li>隣接する「地域活動支援センターつくし」をはじめ、地元の保健師、民生委員、関係機関等と密な連携を図る。</li> <li>職員の雇用を市内から行う。</li> <li>収穫祭などを通して、地元住民との交流を図る。</li> </ul>	<p>【追加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の高齢者施設へ訪問し交流を行う。</li> <li>できるだけ地域産の食材を利用する。</li> </ul>

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性 5</p> <p>施設の有効活用 4</p> <p>利用者評価 3</p> <p>事業収支 3</p> <p>管理運営全般 3</p> <p>地域連携 3</p> <p>--- 基準値</p> <p>合計得点</p> <p><b>60</b></p>
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	3	12	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	

評価理由
共同生活援助については、利用者の心身の機能低下等で支援内容の変化にも随時対応している。短期入所は立地面、日中活動先等の課題があり利用に結び付くことが少なかったが、特に苦情や事故も無く、24時間体制で安定したサービスが提供されている。

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同生活援助における休日の余暇支援を充実させる。</li> <li>短期入所については広く認知されるよう広報活動を取り入れていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>休日の余暇活動として、外出活動(買物や入浴等)は実施できている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>短期入所の受入れ可能な施設であることの認知はまだ不足しており、ホームページ等を活用することで施設をPRしていく。</li> </ul>

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)
<ul style="list-style-type: none"> <li>共同生活援助における余暇活動に、芸術関係の創作活動を取り入れて、個々の利用者の個性を引き出したい。</li> <li>短期入所については、ホームページ等を活用し、広く受入れを行いたい。</li> </ul>

指定管理者自己評価	C
<p>(1) 今年度の取組みに対する評価</p> <p>① サービス向上に向けての取組み</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・利用者にとってより良い住環境であるために、ミーティングの回数を増やしニーズに沿った支援を行うよう努めた。</li><li>・余暇活動の希望に対し、日帰り旅行を実施したほか休日には近隣の温泉施設へ行ったり、買物、外食等行った。</li></ul> <p>② 業務の効率化に対する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・シフトを見直し、無駄の無いシフト編成を心掛けた。</li><li>・ミーティング等でオペレーションの見直しを随時行っている。</li></ul> <p>③ その他</p> <p>(2) 指定管理者業務実施上の課題</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の機能低下に伴い、突発的な医療機関への同行援助も増えている。医療的な知識が必要となる場面も見られ、基礎知識やバックアップ体制に課題が見受けられる。<ul style="list-style-type: none"><li>・昨年度に引き続き、日中在所者への活動支援。</li><li>・職員の高齢化</li></ul></li></ul> <p>(3) 次年度以降の取組み</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 緊急時に連携先の医療機関に連絡が取れない時のバックアップ体制の確立。</li><li>2. 日中在所者が活動的な生活が送れるような支援方法の確立。</li><li>3. 職員の高齢化に伴う配置転換</li></ol>	

## 【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る